

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2016年2月19日（当初設定日）から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・ロボ・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式
運用方法	①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式に投資します。 ②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資制限	当ファンド	①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	



PICTET

iTrustロボ

運用報告書(全体版)

第3期

決算日：2019年2月18日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「iTrustロボ」は、2019年2月18日に第3期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
(設定日) 2016年2月19日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 214
1期(2017年2月20日)	13,696	0	37.0	96.6	876
2期(2018年2月19日)	17,361	0	26.8	95.5	5,961
3期(2019年2月18日)	17,803	0	2.5	93.4	5,047

(注1) 設定日の基準価額および純資産総額は、それぞれ当初設定価額および当初設定元本額を記載しています。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率
		騰落率	
(期首) 2018年2月19日	円 17,361	% -	% 95.5
2月末	17,714	2.0	96.9
3月末	17,098	△ 1.5	91.2
4月末	17,001	△ 2.1	95.1
5月末	17,507	0.8	95.5
6月末	17,122	△ 1.4	93.8
7月末	17,724	2.1	94.9
8月末	18,369	5.8	95.0
9月末	18,360	5.8	95.0
10月末	16,337	△ 5.9	91.0
11月末	17,153	△ 1.2	98.0
12月末	15,304	△ 11.8	92.2
2019年1月末	16,581	△ 4.5	93.0
(期末) 2019年2月18日	17,803	2.5	93.4

(注1) 騰落率は期首比です。

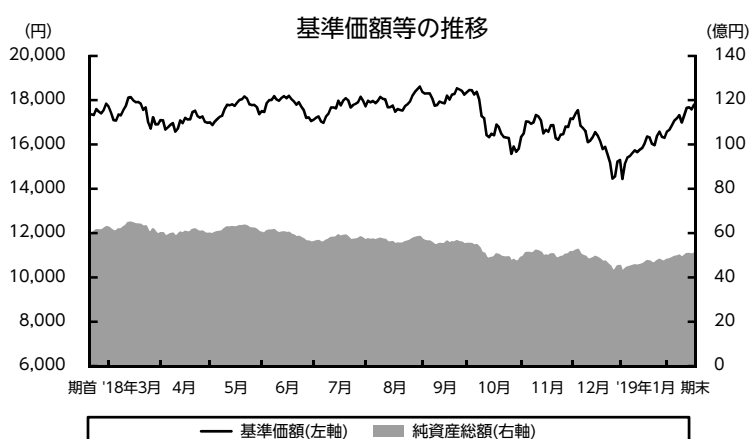
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、2.5%の上昇となりました。



○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
18/2/19	18/8/30	19/1/4	19/2/18
17,361円	18,615円	14,442円	17,803円

◇主な変動要因

- 上昇▲ ・実質的に組入れているザイリンクス（米国、半導体・半導体製造装置）やスプラック（米国、ソフトウェア）などの株価が上昇したこと
- 上昇▲ ・円に対して米ドルが上昇したこと

2. 投資環境

- ・世界の株式市場は、米国のトランプ大統領が中国からの輸入品に高率な関税を課すと発表したほか、欧州においてイタリアの政局不安が高まったことやトルコリラなどの新興国通貨の急落などからリスク回避姿勢が高まった局面もありました。しかし、米国を中心とした堅調な経済や企業業績に支えられ、底堅い推移となりました。その後も、半導体需給に対する懸念や米中貿易戦争のさらなる深刻化が懸念されたことに加えて、2018年12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）後のパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長のコメントが、想定よりハト派（金融緩和選好）ではなかったことや米政府機関の一部閉鎖などから大幅に下落する局面もありました。しかし、2019年1月には、パウエルFRB議長が金融政策を柔軟に運用する姿勢を示したことや米政府機関の一部閉鎖が一時解除されたことなどを背景に反転し、作成期を通じては上昇となりました。
- ・為替市場では、米国の堅調な経済指標からFRBによる利上げ観測の高まりなどを背景に日米の金融政策の違いが意識され、円安・米ドル高が進行する展開となりました。また、新興国不安の一因となっていたトルコが市場予想を上回る利上げを実施したことやブラジル大統領選挙の結果などを受けて新興国に対するリスク回避姿勢が後退したことも円安・米ドル高要因となりました。一方、2018年12月後半から2019年1月前半にかけて、米連邦予算を巡る対立などから政府機関の一部が閉鎖されたことやトランプ大統領がパウエルFRB議長に対して不信感を示すなど政治的不透明感が嫌気されたことなどを背景に円高・米ドル安となる局面もありましたが、作成期を通じては円安・米ドル高となりました。

3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・ロボ・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

<ピクテ・ロボ・マザーファンドの組入状況>

主に日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式に投資を行ってまいりました。

◇組入上位10ヵ国・地域

【期首】

国・地域名	組入比率
米国	56.9%
日本	20.1%
ドイツ	6.3%
スイス	4.0%
スウェーデン	3.0%
オランダ	2.6%
台湾	1.0%
フランス	0.7%
中国	0.7%
英国	0.6%

【期末】

国・地域名	組入比率
米国	61.1%
日本	15.6%
ドイツ	6.9%
スイス	3.2%
スウェーデン	2.9%
オランダ	2.6%
イスラエル	1.0%
フランス	0.6%

国・地域別では、米国などの比率が上昇しました。一方、日本などの比率が低下しました。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
資本財	29.1%
半導体・半導体製造装置	21.2%
ソフトウェア・サービス	18.5%
テクノロジー・ハードウェア/機器	15.3%
ヘルスケア機器・サービス	10.1%
医薬品・バイオテクノロジー	1.1%
耐久消費財・アパレル	0.8%

【期末】

業種名	組入比率
半導体・半導体製造装置	23.7%
ソフトウェア・サービス	19.4%
資本財	18.9%
テクノロジー・ハードウェア/機器	12.0%
ヘルスケア機器・サービス	11.6%
メディア・娯楽	5.9%
耐久消費財・アパレル	1.3%
医薬品・バイオテクノロジー	1.0%

業種別では、半導体・半導体製造装置などの比率が上昇しました。一方、資本財などの比率が低下しました。

(注) 組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。また、業種はGICS（世界産業分類基準）の産業グループに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ファナック	日本	機械	4.7%
アルファベット	米国	インターネットソフト/サービス	4.6%
シーメンス	ドイツ	コンプロマリット	4.5%
クアルコム	米国	半導体・半導体製造装置	3.5%
インテュイティブサージカル	米国	ヘルスケア機器・用品	3.5%
ロックウェル・オートメーション	米国	電気設備	3.0%
ザイリンクス	米国	半導体・半導体製造装置	2.9%
キーエンス	日本	電子装置・機器・部品	2.8%
KLAテンコール	米国	半導体・半導体製造装置	2.7%
日本電産	日本	電気設備	2.7%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	5.9%
シーメンス	ドイツ	コンプロマリット	4.4%
ファナック	日本	機械	4.0%
クアルコム	米国	半導体・半導体製造装置	3.9%
シノプシス	米国	ソフトウェア	3.9%
インテュイティブサージカル	米国	ヘルスケア機器・用品	3.6%
マイクロチップ・テクノロジー	米国	半導体・半導体製造装置	3.5%
オン・セミコンダクター	米国	半導体・半導体製造装置	3.3%
スプラנק	米国	ソフトウェア	3.3%
KLAテンコール	米国	半導体・半導体製造装置	3.2%



(注) 組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。また、業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

期末の組入上位銘柄は、

- － アルファベット : グーグルを傘下にもつ持ち株会社。ウェブベースの検索、広告、地図などを子会社を通じて提供。人工知能（AI）や自動運転の研究・開発においても世界をリード。
- － シーメンス : ファクトリーオートメーション（生産自動化）、発電所の設計・建設、医療機器など、幅広い分野の工業製品、消費者向け製品事業を世界的に展開。
- － ファナック : ファクトリーオートメーション（生産自動化）などを提供するメーカー。数値制御（NC）装置で高いシェアを持つ。
- － クアルコム : 無線通信機器メーカー。自社開発の無線通信規格（CDMA）ライセンスを所有、周波数分割多元接続の知的財産を他社に供与。
- － シノプシス : 電子機器、半導体などの設計作業を自動化し支援するためのソフトウェアなどを提供。

などとなりました。

4. 収益分配金

当期の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第3期
	自 2018年2月20日 至 2019年2月18日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,803

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

(1) 投資環境

ロボティクス関連企業は、少子高齢化を背景とした様々な社会的ニーズの高まりや技術革新の進展などを背景にロボットの実用化が急速に進む中、中長期的な成長が期待されます。

(2) 投資方針

ピクテ・ロボ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式に投資します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

<マザーファンド>

日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。特定の銘柄、国や通貨に集中せず分散投資を基本としリスク分散を図ります。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。引き続き相対的にファンダメンタルズが健全で、安定したビジネスモデルを有する企業に注目していきます。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2018年2月20日~2019年2月18日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	17,189円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	246円 (120)	1.432% (0.700)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(120)	(0.700)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(6)	(0.032)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式会社)	14 (14)	0.080 (0.080)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式会社)	1 (1)	0.006 (0.006)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用)	13 (10)	0.078 (0.061)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.004)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(2)	(0.013)	・その他は、目論見書、運用報告書等法定の開示書類の作成等に要する費用その他信託事務の処理等に要する諸費用
合計	274	1.596	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ・ロボ・マザーファンド	364,796	653,070	976,182	1,786,010

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	10,251,497千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,168,085千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	1.66

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NXP SEMICONDUCTORS NV(アメリカ)	18	211,769	11,496	XILINX INC(アメリカ)	33	291,056	8,640
QUALCOMM INC(アメリカ)	29	202,207	6,962	NXP SEMICONDUCTORS NV(アメリカ)	23	262,851	11,058
LAM RESEARCH CORP(アメリカ)	10	197,334	18,435	MICROCHIP TECHNOLOGY INC(アメリカ)	25	258,355	10,093
MICROCHIP TECHNOLOGY INC(アメリカ)	20	195,421	9,412	GOOGLE INC-CL C(アメリカ)	2	257,652	120,454
SIEMENS AG-REG(ユーロ・ドイツ)	13	184,547	13,811	SIEMENS AG-REG(ユーロ・ドイツ)	19	253,056	13,259
GOOGLE INC-CL C(アメリカ)	1	167,683	118,086	LAM RESEARCH CORP(アメリカ)	12	246,357	20,366
SIEMENS HEALTHINEERS AG(ユーロ・ドイツ)	32	125,655	3,890	INTUITIVE SURGICAL INC(アメリカ)	4	217,197	52,513
COHERENT INC(アメリカ)	6	121,855	18,930	QUALCOMM INC(アメリカ)	34	216,727	6,283
IPG PHOTONICS CORP(アメリカ)	6	116,406	19,224	EMERSON ELECTRIC CO(アメリカ)	27	205,280	7,488
EMERSON ELECTRIC CO(アメリカ)	14	111,372	7,952	ROCKWELL AUTOMATION INC(アメリカ)	10	193,675	19,094

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 金額・平均単価の単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■自社設定投資信託受益証券等の状況等 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

該当事項はありません。

■特定資産の価格等の調査 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2019年2月18日現在)

親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ピクテ・ロボ・マザーファンド	3,291,135	2,679,749	5,024,262

(注) 単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成

(2019年2月18日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・ロボ・マザーファンド	5,024,262	98.2
コール・ローン等、その他	92,187	1.8
投資信託財産総額	5,116,449	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・ロボ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (4,256,413千円) の投資信託財産総額 (5,062,404千円) に対する比率は84.1%です。

(注3) ピクテ・ロボ・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=110.54円、1英ポンド=142.67円、1ユーロ=124.93円、1スイスフラン=110.12円、1スウェーデンクローネ=11.93円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年2月18日現在)

項目	当期末
(A)資産	5,116,449,308円
コール・ローン等	64,116,834
ピクテ・ロボ・マザーファンド(評価額)	5,024,262,474
未収入金	28,070,000
(B)負債	68,620,645
未払解約金	32,382,322
未払信託報酬	35,852,173
未払利息	-
その他未払費用	386,150
(C)純資産総額(A-B)	5,047,828,663
元本	2,835,337,298
次期繰越損益金	2,212,491,365
(D)受益権総口数	2,835,337,298口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,803円

■損益の状況

当期 (自2018年2月20日 至2019年2月18日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 25,400円
支払利息	△ 25,400
(B)有価証券売買損益	217,904,919
売買益	305,338,313
売買損	△ 87,433,394
(C)信託報酬等	△ 79,414,443
(D)当期損益金(A+B+C)	138,465,076
(E)前期繰越損益金	116,853,902
(F)追加信託差損益金	1,957,172,387
(配当等相当額)	(602,556,430)
(売買損益相当額)	(1,354,615,957)
(G)計(D+E+F)	2,212,491,365
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	2,212,491,365
追加信託差損益金	1,957,172,387
(配当等相当額)	(605,191,296)
(売買損益相当額)	(1,351,981,091)
分配準備積立金	255,318,978

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	3,433,933,809円
期中追加設定元本額	1,187,678,385円
期中一部解約元本額	1,786,274,896円
(注2) 1口当たり純資産額	17,803円

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第3期計算期間末における費用控除後の配当等収益(44,373,096円)、費用控除後の有価証券等損益額(94,091,980円)、信託約款に規定する収益調整金(1,957,172,387円)および分配準備積立金(116,853,902円)より分配対象収益は2,212,491,365円(10,000口当たり7,803円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注5) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用は、当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.60%以内の額です。

<お知らせ>

該当事項はありません。

ピクテ・ロボ・マザーファンド

運用状況のご報告

第3期（決算日：2019年2月18日）
（計算期間：2018年2月20日～2019年2月18日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ・ロボ・マザーファンド」は、「iTrustロボ」および「ピクテ・ロボ・ファンド（適格機関投資家専用）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		
(設定日) 2016年2月19日	円 10,000	% -	% -	百万円 214
1期(2017年2月20日)	13,996	40.0	97.1	4,203
2期(2018年2月19日)	18,022	28.8	96.0	7,877
3期(2019年2月18日)	18,749	4.0	93.8	5,024

(注1) 設定日の基準価額および純資産総額は、それぞれ当初設定価額および当初設定元本額を記載しています。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率
		騰落率	
(期首) 2018年2月19日	円 18,022	% -	% 96.0
2月末	18,397	2.1	97.4
3月末	17,775	△ 1.4	91.5
4月末	17,694	△ 1.8	95.5
5月末	18,247	1.2	95.7
6月末	17,868	△ 0.9	93.8
7月末	18,519	2.8	94.7
8月末	19,220	6.6	95.4
9月末	19,232	6.7	95.3
10月末	17,128	△ 5.0	91.3
11月末	18,008	△ 0.1	98.3
12月末	16,082	△ 10.8	92.4
2019年1月末	17,448	△ 3.2	93.0
(期末) 2019年2月18日	18,749	4.0	93.8

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

1. 基準価額の推移

当期の基準価額は、4.0%の上昇となりました。



○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
18/2/19	18/8/30	19/1/4	19/2/18
18,022円	19,477円	15,179円	18,749円

◇主な変動要因

- 上昇▲ ・ 組入れている安川電機 (日本、電子装置・機器・部品) やインテュイティブサージカル (米国、ヘルスケア機器・用品)などの株価が上昇したこと
- 下落▼ ・ 円に対して米ドルが下落したこと

2. 投資環境

3ページをご参照ください。

3. 組入状況

4ページをご参照ください。

4. 今後の運用方針

6ページをご参照ください。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2018年2月20日~2019年2月18日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	17,968円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	14円 (14)	0.079% (0.079)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	1 (1)	0.005 (0.005)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	11 (11) (0)	0.061 (0.060) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務の処理に要するその他の諸費用
合計	26	0.145	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みます）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含みます）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
国内	上場	千株 50	千円 454,028	千株 157	千円 934,299	
	アメリカ	百株 3,043	千米ドル 23,694	百株 5,336 (-)	千米ドル 42,461 (24)	
外国	イギリス	-	千英ポンド -	115	千英ポンド 225	
	ユーロ 圏	ドイツ	463 (43)	千ユーロ 2,417 (-)	388 (-)	千ユーロ 2,820 (6)
		フランス	18 (0.14)	207 (1)	42	486
		オランダ	36	559	33	538
		スイス	294	千スイスフラン 678	744	千スイスフラン 1,634
	スウェーデン	481	千スウェーデンクローネ 8,846	897	千スウェーデンクローネ 16,277	
	台湾	60	千新台幣ドル 768	1,660	千新台幣ドル 18,780	

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分、上段の数字には含まれていません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	10,251,497千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,168,085千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.66

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■主要な売買銘柄 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NXP SEMICONDUCTORS NV(アメリカ)	18	211,769	11,496	XILINX INC(アメリカ)	33	291,056	8,640
QUALCOMM INC(アメリカ)	29	202,207	6,962	NXP SEMICONDUCTORS NV(アメリカ)	23	262,851	11,058
LAM RESEARCH CORP(アメリカ)	10	197,334	18,435	MICROCHIP TECHNOLOGY INC(アメリカ)	25	258,355	10,093
MICROCHIP TECHNOLOGY INC(アメリカ)	20	195,421	9,412	GOOGLE INC-CL C(アメリカ)	2	257,652	120,454
SIEMENS AG-REG(ユーロ・ドイツ)	13	184,547	13,811	SIEMENS AG-REG(ユーロ・ドイツ)	19	253,056	13,259
GOOGLE INC-CL C(アメリカ)	1	167,683	118,086	LAM RESEARCH CORP(アメリカ)	12	246,357	20,366
SIEMENS HEALTHINEERS AG(ユーロ・ドイツ)	32	125,655	3,890	INTUITIVE SURGICAL INC(アメリカ)	4	217,197	52,513
COHERENT INC(アメリカ)	6	121,855	18,930	QUALCOMM INC(アメリカ)	34	216,727	6,283
IPG PHOTONICS CORP(アメリカ)	6	116,406	19,224	EMERSON ELECTRIC CO(アメリカ)	27	205,280	7,488
EMERSON ELECTRIC CO(アメリカ)	14	111,372	7,952	ROCKWELL AUTOMATION INC(アメリカ)	10	193,675	19,094

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 金額・平均単価の単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■特定資産の価格等の調査 (2018年2月20日から2019年2月18日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2019年2月18日現在)

(1) 国内株式 上場株式

銘柄	期首 (前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
機械(29.1%)			
SMC	2.5	2.7	105,975
ダイフク	20	21	121,590
電気機器(70.9%)			
三菱電機	69.4	39.6	57,202
安川電機	35.9	20.5	66,932
日本電産	12.8	5.6	75,824
オムロン	20.4	12.5	61,687
横河電機	42.3	-	-

銘柄	期首 (前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
キーエンス	3.4	1.5	93,750
ファナック	13.2	10.3	199,820
合計	株数・金額	219	113
	銘柄数<比率>	9銘柄	8銘柄
			<15.6%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(2) 外国株式
上場・登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円		
EMERSON ELECTRIC CO	134	—	—	—	資本財	
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL	12	7	474	52,420	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROCKWELL AUTOMATION INC	118	51	918	101,494	資本財	
ROPER TECHNOLOGIES INC	25	—	—	—	資本財	
STRYKER CORP	118	32	607	67,140	ヘルスケア機器・サービス	
TERADYNE INC	340	247	985	108,980	半導体・半導体製造装置	
3D SYSTEMS CORP	256	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TWILIO INC - A	163	37	403	44,563	ソフトウェア・サービス	
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	55	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
TE CONNECTIVITY LTD	137	135	1,113	123,067	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING	256	—	—	—	資本財	
(アメリカ・・・米国店頭市場)						
ALIGN TECHNOLOGY INC	23	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
ALPHABET INC-CL C	31	24	2,680	296,308	メディア・娯楽	
ANSYS INC	86	59	1,041	115,150	ソフトウェア・サービス	
ASPEN TECHNOLOGY INC	126	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
AUTODESK INC	112	80	1,291	142,775	ソフトウェア・サービス	
CADENCE DESIGN SYS INC	257	256	1,351	149,355	ソフトウェア・サービス	
COGNEX CORP	137	83	422	46,689	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
COHERENT INC	—	33	427	47,237	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DROPBOX INC-CLASS A	—	250	640	70,842	ソフトウェア・サービス	
HOLOGIC INC	325	191	885	97,906	ヘルスケア機器・サービス	
IPG PHOTONICS CORP	42	60	937	103,595	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
INTEL CORP	159	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
INTUITIVE SURGICAL INC	61	29	1,635	180,741	ヘルスケア機器・サービス	
IROBOT CORP	88	48	578	63,980	耐久消費財・アパレル	
KLA-TENCOR CORPORATION	186	132	1,432	158,377	半導体・半導体製造装置	
LAM RESEARCH CORP	78	64	1,160	128,273	半導体・半導体製造装置	
MEDIDATA SOLUTIONS INC	—	64	489	54,161	ヘルスケア機器・サービス	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	221	173	1,580	174,717	半導体・半導体製造装置	
NUANCE COMMUNICATIONS INC	550	352	580	64,157	ソフトウェア・サービス	
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	663	646	1,485	164,259	半導体・半導体製造装置	
QUALCOMM INC	397	342	1,781	196,887	半導体・半導体製造装置	
SPLUNK INC	168	108	1,480	163,623	ソフトウェア・サービス	
SYNOPSYS INC	176	174	1,777	196,479	ソフトウェア・サービス	
XILINX INC	324	59	708	78,313	半導体・半導体製造装置	
HOLLYSYS AUTOMATION TECHNOLO	193	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MELLANOX TECHNOLOGIES LTD	—	45	459	50,744	半導体・半導体製造装置	
NXP SEMICONDUCTORS NV	97	43	407	45,098	半導体・半導体製造装置	
通貨小計	株数・金額	6,134	3,840	29,738	3,287,345	
	銘柄数<比率>	34	29	—	<65.4%>	

銘柄		期首(前期末)	当期末		業種等	
			株数	株数		評価額
		外貨建金額			邦貨換算金額	
(イギリス・・・英国市場)		百株	百株	千英ポンド	千円	
AVEVA GROUP PLC		115	-	-	-	ソフトウェア・サービス
通貨小計	株数・金額	115	-	-	-	
	銘柄数<比率>	1	-	-	<- %>	
(ユーロ・・・ドイツ)				千ユーロ		
DUERR AG		52	28	98	12,270	資本財
KRONES AG		41	19	133	16,657	資本財
SIEMENS AG-REG		243	186	1,766	220,660	資本財
SIEMENS HEALTHINEERS AG		-	222	792	99,015	ヘルスケア機器・サービス
國小計	株数・金額	338	456	2,790	348,603	
	銘柄数<比率>	3	4	-	<6.9%>	
(ユーロ・・・フランス)						
DASSAULT SYSTEMES SA		41	18	237	29,632	ソフトウェア・サービス
國小計	株数・金額	41	18	237	29,632	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.6%>	
(ユーロ・・・オランダ)						
ASML HOLDING NV		39	41	678	84,774	半導体・半導体製造装置
國小計	株数・金額	39	41	678	84,774	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<1.7%>	
通貨小計	株数・金額	419	516	3,706	463,010	
	銘柄数<比率>	5	6	-	<9.2%>	
(スイス・・・スイス市場)				千スイスフラン		
ABB LTD-REG		620	169	335	36,986	資本財
通貨小計	株数・金額	620	169	335	36,986	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.7%>	
(スウェーデン・・・ストックホルム市場)				千スウェーデンクローネ		
ELEKTA AB-B SHS		482	554	7,066	84,303	ヘルスケア機器・サービス
SKF AB-B SHARES		464	-	-	-	資本財
HEXAGON AB-B SHS		129	105	4,994	59,589	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
通貨小計	株数・金額	1,075	659	12,061	143,893	
	銘柄数<比率>	3	2	-	<2.9%>	
(台湾・・・台湾市場)				千新台幣ドル		
DELTA ELECTRONICS INC		1,600	-	-	-	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
通貨小計	株数・金額	1,600	-	-	-	
	銘柄数<比率>	1	-	-	<- %>	
合計	株数・金額	9,965	5,187	-	3,931,236	
	銘柄数<比率>	45	38	-	<78.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

■投資信託財産の構成

(2019年2月18日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 4,714,017	% 93.1
コール・ローン等、その他	348,387	6.9
投資信託財産総額	5,062,404	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (4,256,413千円) の投資信託財産総額 (5,062,404千円) に対する比率は84.1%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=110.54円、1英ポンド=142.67円、1ユーロ=124.93円、1スイスフラン=110.12円、1スウェーデンクローネ=11.93円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年2月18日現在)

項目	当期末
(A) 資産	5,062,404,491円
コール・ローン等	330,920,849
株式(評価額)	4,714,017,573
未収入金	15,753,437
未収配当金	1,712,632
(B) 負債	38,126,689
未払金	10,056,470
未払解約金	28,070,000
その他未払費用	219
(C) 純資産総額(A-B)	5,024,277,802
元本	2,679,808,970
次期繰越損益金	2,344,468,832
(D) 受益権総口数	2,679,808,970口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,749円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	4,371,225,039円
期中追加設定元本額	528,521,285円
期中一部解約元本額	2,219,937,354円
(注2) 1口当たり純資産額	1.8749円
(注3) 期末における元本の内訳	
iTrustロボ	2,679,749,573円
ピクテ・ロボ・ファンド(適格機関投資家専用)	59,397円

■損益の状況

当期 (自2018年2月20日 至2019年2月18日)

項目	当期
(A) 配当等収益	94,133,596円
受取配当金	91,740,010
受取利息	2,323,113
その他収益金	430,000
支払利息	△ 359,527
(B) 有価証券売買損益	78,242,527
売買益	958,675,915
売買損	△ 880,433,388
(C) その他費用等	△ 3,979,985
(D) 当期損益金(A+B+C)	168,396,138
(E) 前期繰越損益金	3,506,710,728
(F) 追加信託差損益金	408,278,715
(G) 解約差損益金	△ 1,738,916,749
(H) 計(D+E+F+G)	2,344,468,832
次期繰越損益金(H)	2,344,468,832

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)その他費用等**にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で**(G)解約差損益金**とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。